

事業番号	121
------	-----

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業の概要	事務事業名	住宅改修支援事業						担当部	健康福祉部			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	長寿介護課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	介護認定係		
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		2 高齢者の地域での生活を支援する					
		副目的	13-3									
	予算区分	款	3	項	2	目	1	大	3	中	4	
	根拠法令・個別計画	小牧市介護保険居宅介護住宅改修費支給実施要綱										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織				一部又は全部委託		
				指定管理・外郭団体		名称:						
				NPO・その他		名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	虚弱高齢者が自立した在宅生活の継続ができるよう福祉、保健医療関係職種の専門家が相談助言し、適正な住宅改善を図る。											
内容 (手段)	「高齢者福祉ガイドブック」により周知を図る。 職員が申請の内容を確認後、受付をし、現地調査を経て、審査結果を起案。 当該審査結果により、住宅改修費を助成する。											
受益者負担		内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	617	329	1,920
	正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	536	536	536
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	1,153	865	2,456
	対前年比		%		75.0	
財源	一般財源		千円	1,153	865	2,456
	国・県支出金		千円	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		住宅改修助成	件	目標		—	—	—
				実績		6	4	
				目標				
				実績				
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		住宅改修助成	件	目標		—	—	—
				実績		6	4	
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	市民税非課税世帯に属する65歳以上の高齢者のうち住宅改修を必要とされる方々からの申請されたものについて、現地調査等を実施することにより、適正な住宅の改修費用の助成ができています。				
	事業を廃止・休止したときの影響	市民税非課税世帯に属する65歳以上の高齢者の世帯が在宅で自立した生活を送るための住宅改修を支援できなくなる。また、相談・助言を希望する者への対応もできなくなる。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	市民税非課税世帯に属する65歳以上の高齢者のうち住宅改修を必要とされる方々に対し、適切な支援ができており、また、現状を維持することが、適正な住宅改善として事業の本質の部分での充実につながるものであるため。				
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	これまで「高齢者福祉ガイドブック」により周知がされてきたものであり、要介護認定の有無に関わらずお知らせをしてきましたが、今後は、更なる周知方法を検討し、事業のお知らせを充実する。				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	助成件数が4件と少ない。ニーズがないのか、PRが足りないのか検証し、事業のあり方を見直す余地があるため。				